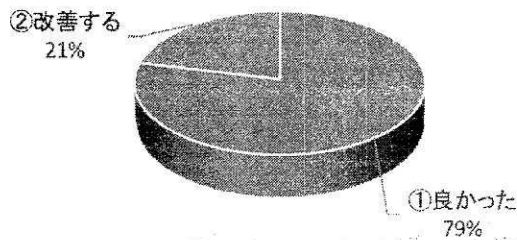


令和7年度岩野田防災避難訓練アンケート結果 ～災害から大切な人の命を守るための訓練～

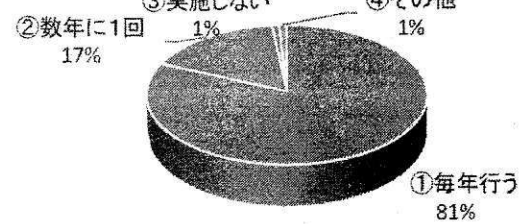
安否確認訓練と避難所開設体験訓練（9日参加者約200名、回答114名、未記入部分有）

1. 安否確認訓練の実施方法は



- ・防災無線が聞き取れない
- ・安否確認カードの掲示が少ない(防災意識低い)
- ・雨対応を検討 班員数が多いと時間が足りない
- ・繰り返し訓練を行い周知していく

安否確認訓練は毎年実施？

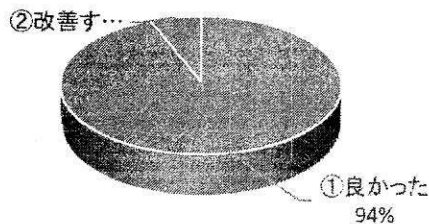


- ・カードの再配付を検討
- ・カードの掲示で留守がわかるため防犯上の心配

9日の安否確認訓練 カード確認状況

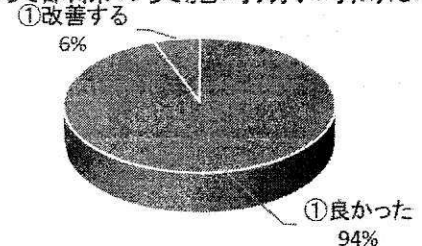
確認 64.4%（2000世帯弱の自治会員）

避難所体験訓練の実施方法は



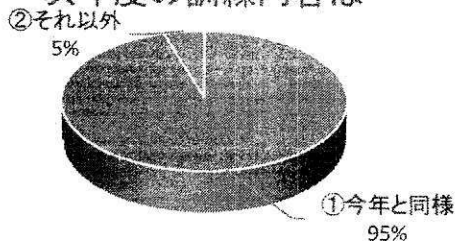
- ・雨で体験できなかったのが残念
- ・雨対応を考えてほしい
- ・炊出し訓練は良かった(美味しかった)
- ・オンライン、動画による視聴を検討してほしい

防災訓練の実施時期、時間は



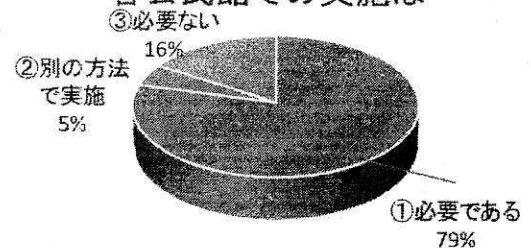
- ・良いと思う。体育館は予想以上に冷えた
- ・短時間で実施してほしい

次年度の訓練内容は



- ・体験の出来る訓練を実施
- ・細かい指示の徹底
- ・周知できるまで続ける

各公民館での実施は



- ・オンライン、動画による視聴
- ・参加が見込めない
- ・回覧による訓練報告

7 今回の防災避難訓練(安否確認訓練と避難所体験訓練)についてご意見

- ・今回の訓練は大切、他人事とせず真剣に訓練するべき。多くの人に体験してもらうべき
- ・安否確認カードが6割ほどしか掲示されていなかった。事前周知が必要である。
- ・毎年行うことが大切。役員の方々のご苦勞に感謝します。

裏面へ

## 令和7年度岩野田防災避難訓練アンケート結果 ～災害から大切な人の命を守るための訓練～

### 7 今回の防災避難訓練(安否確認訓練と避難所体験訓練)についてご意見

- ・安否確認カードが雨に濡れて傷み長持ちしない。フック等をつけ掲示しやすくしてほしい
- ・11月の訓練は気候的に良い。(以前は9月)しかし、防災意識は低いと思われる。
- ・アルファ化米結構おいしかった。芋煮がとても美味しかった。炊出しの方に感謝
- ・いつ起こるか分からない災害、訓練の必要性を実感した。今後、継続してほしい。
- ・自宅での備蓄品や防災対策等、大変参考になった。
- ・悪天候で安否確認に時間がかかった。(9時の報告に間に合わなかった)今後検討をしてほしい。
- ・雨で体験訓練がほとんど出来なかったが、丁寧な説明でよくわかった。
- ・安否確認のDX化、オンライン報告等でスムーズな報告訓練を考える。
- ・災害時には自治会長や班長等の責任者が避難所へ行けないことがある。対策を！
- ・防災倉庫の器材や備蓄品が確認できてよかった。備えの参考になった。
- ・避難所が小学校の体育館だけでは不足、大災害に備え検討してほしい。
- ・訓練は小学校で良いが、実際の災害時は薬大や城北高校等を考えてほしい。
- ・高齢者や障がい者の避難イメージがわからない。どうするのか？ 他

### 8. その他 質問事項等

【質問】岩野田地域に設置してある「消火器」についての質問 (岐阜市危機管理課回答)

#### ①街頭消火器の設置している趣旨について

岐阜市では、大規模地震や平時に発生した火災に対し、地域住民で初期消火を行い、被害の軽減を図ることを目的として消火器を設置しています。

設置場所:自治会と十分協議し、道路に面し目立ちやすく容易に使用できる場所に設置しています。

設置本数:市内全域に6633本設置しています。

増設:6633本を上限とし、現在は、消火器の維持管理に重点を置いています。

#### ②街頭消火器の管理について

管轄の消防署が、2ヶ月に1回点検を行っています。点検内容は、消火器の格納箱の破損の有無、街頭消火器(蓄圧式)の圧力低下、外観の破損等を点検しています。更新については、10年1回、すべての街頭消火器を更新しています。

【質問】避難所は小学校だけか？

○岩野田の防災倉庫(備蓄品)があるのは小学校だけです。避難所開設は、災害の大きさで変わります。

・避難指示等が出ると、岩野田公民館が避難所となります。その後、災害の規模により小学校が避難所となります。小学校で対応できない場合は、市の指定避難所(中学校、薬大等)が開設されます。

・北部コミュニティセンターは、障がい者等 身体の不自由な方優先の避難所です。

・城北高校は、県が管轄で大災害時の時に対応いただけるようです。

・いずれにせよ、地域で大災害に備えた検討が必要と思われます。(皆さんの提案と協力が必要です)

【質問】災害時、自治会員と非会員の差はあるのか？

・大災害では、自治会員か非自治会員の区別は難しいと思います。

・ただ、地域の防災組織は自治会中心で動いています。(防災避難訓練や備蓄品の一部は自治会会計)

・やはり、自治会員優先で対応したいと思います。

・お願い！自治会加入を呼び掛けてください。班長が出来ない、やりたくないで加入しない、退会される方がおられますが、是非入会を呼び掛けてください。

【まとめ】大災害に備え、**自助**「自分の身は自分で守る準備」

**共助**「班で話し合い」、「単位自治会や自治会連合会で検討」、「自主防災隊の活動」

**公助**「岐阜市を巻き込んだ検討会を立ち上げる」等、毎年の訓練で検証し進める。

※次年度以降も「安否確認訓練」は毎年計画します！皆さんの提案でより良い訓練にします！

岩野田自主防災隊